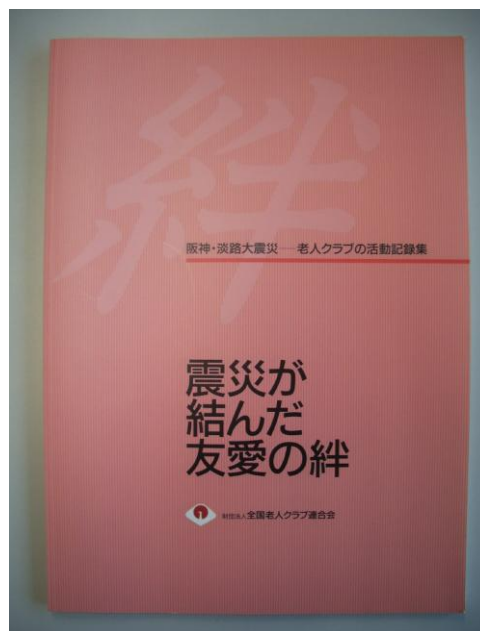




●避難先は27都府県に広がっています。各地で支援策を検討しましょう。

別添新聞記事のように、地震および地震による福島原発の事故により、多くの方々が県外へ避難されています。それぞれの地域で支援策を検討しましょう。

参考となる阪神・淡路大震災のときの全老連がまとめた冊子の表紙を添付します。なおこの冊子の内容については、この情報において随時紹介していきます。



(A4判、オレンジ色)

●全老連への報告をお願いします。

上記の元気袋づくりや避難先での支援活動など、都道府県・指定都市老連および市区町村老連における検討、実践の情報につきましては、ぜひ全老連にお知らせください。